

昭和54年10月1日

毎月1回10日発行

令和4年8月10日

第3種郵便物認可

名古屋手をつなぐ

No.555 (8月号)

頒価 一部100円

名古屋



〒456-0031

名古屋市熱田区神宮四丁目4番5号

☎ 052(671)6211(代)

FAX 052(671)6214

社会福祉法人

名古屋手をつなぐ育成会 印刷・発行

発行責任者 理事長 稲垣 敬三

ホームページ URL <https://nagoyaikuseikai.or.jp/>



「鯉(恋)に魅せられて」



理事長就任のごあいさつ

社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会
理事長 稲垣 敬三

私の在籍する当法人の運営施設「サポートセンターbeing 小本」は、中川区の常磐（ときわ）学区に位置しています。

以前、地域の会合に参加させていただいて、会場である常磐小学校の特別教室を訪れたとき、その片隅にある一枚のレリーフが目にとまりました。

色あせたそのレリーフには、今ではほとんど見るのがなくなった小学校の制帽で、胸に「常磐」のネームがあるシャツを着た、凛々しい感じの少年の姿がありました。

そこで、学区の区政協力委員長の早瀬房紀さん（氏には現在法人の評議員をお願いしている）に、あれはどのようなお方ですかとお聞きしたところ、次のような話であったと記憶しています（かなり前のことなので細かいところまでは怪しい）。

☆戦前の昭和10年前後の話です。

当時、中川区を流れる庄内川では遊泳することが可能であつたらしく、七夕の日の昼ごろに数名の小学生が川遊びをしていました。その時、一人の下級生が水に流され溺れかけてしまいました。

▼上級生である山田清一（ヤマダセイイチ）少年と友だちの2名が、川に入り助けに行きました。

▼何とか下級生を助け出してほつとしたのもつかの間、振り返ると今度は一緒に助けに入った少年が溺れかけています。そこで山田清一少年は再度水に飛び込んで救助に向かいましたが、もはや彼には体力が残されておらず、力尽きて濁流にのまれてしまいました。

▼溺れた友だちは運よく近くにいた大人に助けられたそうですが、清一少年は見つからず、そのまま命を落とし帰らぬ人になってしまったとのこと。

山田清一さんは、もしご存命であるならば現在100歳近くの年齢になっておられることでしょう。

この時、清一少年はどのようなお気持ちだったのでしょうか。おそらく、ただ目の前で下級生と友だちが大変だ！なんとかしなくてはという責任感で、何の邪念もなく行動されたと推察されます。

さてこのたび、名古屋手をつなぐ育成会では山崎梅治理事長がご勇退されることとなり、その後任として残任期間を引き継ぐようにとお話をいただきました。

自分のような者がこの大役を拝命してよいものかと大変悩みましたが、前出の山田清一少年の行動に思いを馳せて、その場面の状況に応じて「最良の選択最善の努力で、やるべきことをやれるようにやる。」というスタンスで何事にも対処し、次期理事長が選任されるまでの期間について、微力ではございますが少しでも皆さまのお役に立てるように努めてまいりたいと思いますので、お力添えのほどよろしくお願い申し上げます。

レリーフの清一少年の顔は、子どもであるにもかかわらず年上にさえ感じられ、優しく微笑んでおられるようでした。ちなみに山田清一さんは一人息子さんだったそうです。

令和4年度 名古屋市長要望を実施しました



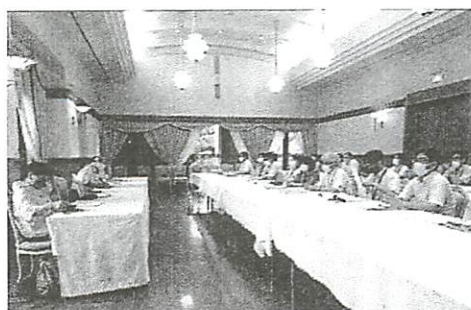
8月8日(月)14:30~16:00 名古屋市役公館4階小会議室において、令和4年度の名古屋市長要望を行いました。

名古屋市からは健康福祉局障害福祉部長 田嶋仁美様はじめ、各部所の皆様が多数出席してくださいました。中でも初めて防災危機管理局より各担当の方が複数名出席してくださいさり、私たち「要配慮者の防災」についての意見を熱心にお聞きいただきました。

当法人からは稲垣理事長他が出席し、支部活動対策部会にて各区や各施設支部の保護者・職員が検討した会員からの願いをお届けしました。

今回は要望を伝えるだけでなく、名古屋市の皆様と懇談させていただき、障害のある人が日頃困っていることや感じていること、また障害福祉サービスの量が不足していたり、内容を見直していただきたい部分等を具体的に話し、それに対して名古屋市の皆様が事業や制度について、より詳細に教えてくださいまして大変充実した話し合いになりました。

今後も会員としてできることは協力し、行政の皆様と共に障害がある人にとって暮らしやすい社会になるよう努めてまいります。



名古屋市より23名もの皆様が出席してくださいました！

出席者

【名古屋市】

健康福祉局障害福祉部	部長 田嶋仁美様
同 障害企画課	課長 大脇千鶴様、主幹 小川正洋様、企画係長 守屋悟様、福祉係長 山形祐二様、主査 水澤守道様、主事 森みずほ様
同 障害者支援課	課長 新美貴久様、主幹 河合直樹様、推進係長 松岡康治様、施設事業係 主事 福田嘉彦様、指定指導係 主事 坂上章史様、認定支払係長 中村嘉宏様、主査 西谷亮輔様、主査 加納洋平様、主査 柴田孝紀様
同 監査課	調査係長 西村宗典様
子ども青少年局子育て支援部	子ども発達支援係長 河村健太様
教育委員会事務局指導部指導室	指導主事 岩井圭志様
防災危機管理局危機対策室	係長 伊藤真平様
同 地域防災室	係長 服部俊輔様、主査（住民支援）市原諒一様、主査（要配慮者対策）加藤正興様

【育成会】

稲垣理事長、濱田副理事長、木崎理事、宮原理事、加藤理事

令4名育発第28号
令和4年8月8日

名古屋市長
河村たかし様

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会
理事長 稲垣敬三

令和4年度 市長要望

障害のある人もない人も共に生きる社会をめざして

日頃より知的障害者の福祉についてご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私たちは、障害のある人もない人もお互いに尊重し合い、安心安全な暮らしの実現を願って活動を進めています。

さて、名古屋市におかれましては障害者福祉においてサービス向上の取り組みを進めていただきありがとうございます。ますます充実した内容が推進されることを望んでおります。

また昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響が各方面で続いています。名古屋市では障害のある方たちへ格別のご配慮をいただき本当にありがたい限りです。コロナ禍においても障害者の家族が安心して療養できるよう、罹患した時の対応の工夫や医療体制の整備を引き続きお願いいたします。

当会は、障害者への理解啓発が進み、地域で安心安全に暮らせるよう以下に要望いたします。なお、お忙しいところ大変恐縮ですが、書面でもご回答くださるようお願い申し上げます。

I 権利擁護の推進、「共生社会」実現への体制整備推進

1. 年金受給額と受給対象者の拡大

- (1) 障害基礎年金の受給額を引き上げてくださるよう、国へのはたらきかけをお願いします。
- (2) 障害基礎年金受給の対象を、所得が市民税非課税の軽度知的障害者まで拡大を図るよう、引き続き国へのはたらきかけをお願いします。

2. 改正障害者虐待防止法の整備

障害者への虐待を防止するため、通報義務が学校・保育所・病院等を含むよう望みます。また障害者虐待防止法について研修の機会を増やし、名古屋市での更なる障害理解啓発を望みます。

3. 改正障害者差別解消法による整備・改善

- (1) 改正障害者差別解消法について、名古屋市も同様に、民間事業者も合理的配慮の提供を義務付けるための理解推進に取り組んでください。市民・行政職員の知的障害者理解の啓発推進をさらにお願います。当事者理解のため「知的障害・発達障害疑似体験」等の研修の機会もご検討ください。
- (2) 学齢期の子どもたちに対しても、名古屋市障害者差別解消推進条例について学校教育で取り上げてください。

- (3) どのような障害のある方でもわかりやすい情報（イラストや写真）の提供と障害特性に応じた合理的配慮をして下さい。またキャッシュレス化、スマホ利用などデジタル化が急速に進んでいますが、障害者・高齢者が取り残されることのないよう誰もが使いやすいシステム作りをお願いします。
- (4) 行政窓口でどの職員が対応しても障害のある人にわかりやすい説明等、配慮をお願いします。
- (5) 障害のある人の選挙の配慮について、個室スペースを作ったり、立候補者の写真付き名前を提示したり、本人の使いやすいペンを持参できたりと障害特性に応じた工夫で名古屋市全区に差がないよう投票できるようにしてください。
- (6) 医師、及び医療関係者にも知的障害者・発達障害者理解を進めてください。
- (7) 名古屋城木造復元天守閣は、上りたい人誰もが上れる天守閣になることを望みます。

4. 成年後見制度における被後見人主体の仕組みづくり

成年後見制度の利用の促進に関する法律のもと、身上保護を重視した支援の仕組みづくりをさらに充実して下さい。福祉との連携を図り、後見人が支援者の輪に加わって、被後見人を中心に置いたチームとしての支援をする方策をさらに進めてください。

II 障害児の療育、保育、教育の推進と充実

1. 早期療育の整備・推進と充実

- (1) 名古屋市子ども青少年局に障害児支援課を新設し、障害児施策を充実させてください。
- (2) 障害児の初診に待機がないように早急に改善してください。また地域格差のないように解決してください。
- (3) 地域療育センターの初診前サポートモデル事業が、令和2年東部に、令和3年南部で開始されていますが、それ以降の状況を教えてください。
- (4) 愛護手帳の判定や再判定の待機期間が長期化しているので、改善してください。
- (5) 名古屋市地域療育センターの拡充の計画が「名古屋市今後の名古屋市早期子ども発達支援体制に関する方針」に基づき行われておりますが、加えて待機のない療育支援と相談支援体制の整備のために、名古屋市の地域療育センターを東部にあと2箇所と南部に2箇所増設してください。

2. 保育・幼児教育における障害特性に合わせた支援の充実

- (1) すべての保育園や幼稚園で、障害のある子どもを受け入れられるように整備してください。
- (2) 保育園や幼稚園で、障害特性に合わせた障害児の支援を充実させてください。

3. 教育・家庭・福祉の連携と知的障害児の理解の推進、充実した学びの場の整備

- (1) 知的障害児・者の理解と啓発の授業を推進してください。たとえば、生徒や教職員のためにも、「知的障害・発達障害疑似体験」なども授業に取り入れることをご検討ください。
- (2) 特別支援学級の子どもが通常学級へ通う交流及び共同学習は進んで行われていますが、通常学級の生徒が特別支援学級へ行く交流がどのくらい行われているか教えてください。
- (3) 個別の教育支援計画作成には、本人、保護者や医療、福祉、労働等の関係機関とどのように連携しているか教えてください。

- (4) 令和3年度に守山養護学校増築棟など環境整備を進められていますが、障害のある子どもの充実した学びの環境整備のため、今後も市立養護学校新設をご検討ください。特に緑区方面が不足しています。
- (5) 名古屋市の特別支援学級の新規採用教職員に、障害者理解や現場実習を取り入れた事前研修を強化してください。

III 地域で安心・安全な普通の暮らしを実現するための当事者を主体とした支援整備の推進

1. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う新しい生活様式下での障害者支援体制の確立

- (1) 新型コロナに関する情報の迅速な提供は、知的障害児・者にもわかりやすいもの（WEB 以外のもの）をお願いします。
- (2) コロナ陽性者になった場合、区役所と保健センター、各区保健センターの指示が違うことがあります。統一してください。
- (3) コロナ禍において、一般就労の方が労働時間を短縮されたり休まざるを得なくなったりして不安定になっている方がみえます。精神的な安定を図るため日中の居場所の選択肢を拡充し、生活が安定できるようご配慮ください。
- (4) コロナ禍で厳しい状況下にあっても、障害者雇用の安定と保障に努めてください。
- (5) コロナ禍でも移動支援サービスの受給時間数を減らさないでください。
- (6) コロナ禍で移動支援従事者が減少して困っています。さらなる人員の確保をお願いします。

2. 住み慣れた地域で安心して暮らせる生活支援施策の整備・充実

- (1) 移動支援従事者を始め、障害福祉人材の不足が常体化しています。市は広報・啓発のみならず、障害福祉人材の確保をぜひお願いします。
- (2) 共同生活援助（GH）については、家賃について1万円の補足給付がありますが、地域によって年金では足りない場合もあるので、名古屋市単独の加算をぜひご検討ください。
- (3) 市民税非課税世帯の障害のある単身者に、GH家賃補足給付並みの補助をご検討ください。
- (4) 公共交通機関の利用が困難な重度障害のある人や高齢障害者にとって、通所している事業所での現在の送迎加算では十分ではありません。送迎加算を手厚くしてください。
- (5) 重度障害・強度行動障害の補助制度や研修等を進められていますが、現実的にはまだまだ受け入れてもらえない実態もあります。必要な方が受け入れられるようにして下さい。
- (6) 高齢障害者や高齢になった親と暮らす障害のある人の状況を市として把握し、障害分野と高齢分野の連携による支援体制の進捗状況を教えてください。
- (7) 地域生活支援拠点について実際の利用状況を教えてください。障害者が住み慣れた地域で誰もが利用しやすいような体制を整備し、必要な人に地域生活拠点事業所の情報が届くために周知をお願いします。
- (8) 障害者医療費助成制度の堅持と市民税非課税を要件に愛護手帳4度まで拡大してください。
- (9) 名古屋市福祉特別乗車券制度の堅持、また乗車利用範囲の拡大はありがたいが、使い勝手がよくないので改善してください。
- (10) 重度知的障害や強度行動障害のある人たちが安心して入院・通院できる病院を整備してください。また、安心して入院・通院できる病院の情報を提供してください。
- (11) 生涯学習センターやスポーツセンターにて障害者の教室が企画・実施されています。障害のある方に伝わるように広報してください。また障害者の多様な生涯学習活動（スポーツ、芸術活動等）を支援する取り組み・体制の整備を充実させてください。

- (12) 障害者スポーツの振興を引き続きお願いします。新たに設置検討を進めている障害者スポーツセンターにおいて、障害者をはじめ誰もが利用しやすいセンターが整備されるよう願っています。
- (13) 障害者青年学級は安心して信頼できる人との関係の中で開催しています。障害のある人でも何歳になっても社会の一員として活動できるよう、年齢制限のない障害者の生涯学習を健康福祉局で立ち上げてください。
- (14) 名古屋市子ども青少年局の既存の障害者青年学級の存続をお願いします。
- (15) 地下鉄構内のバリアフリートイレの個所数を増やしてください。また各駅に2か所あると助かります。

3. 就労支援の推進・充実

- (1) 名古屋市の知的障害者雇用状況を具体的に教えてください。
- (2) 名古屋市の知的障害者雇用（特に正規雇用）を引き続き拡大してください。
- (3) 就労に関する悩みや困った時の相談窓口を、知的に障害のある人にもわかりやすく広報・啓発し、就労定着支援を引き続きお願いします。
- (4) 就労している知的に障害のある方が福祉サービスの利用につながらないという現状があります。就労と生活支援の連携により、本人が孤立しないような支援をお願いします。

4. 相談支援体制の推進・充実

- (1) 障害がある方の特性に応じた、わかりやすい情報提供や合理的配慮をした相談支援体制を充実させてください。高齢障害者の相談支援体制もさらに充実させてください。
- (2) 障害者基幹相談支援センターの相談支援体制を引き続き充実発展させてください。
- (3) 障害児が相談できる事業所が少ないので、事業所数が増えるようさらにはたらきかけをしてください。また地域療育支援センターへの地域支援・調整部門の設置はどのように進められているか教えてください。
- (4) 重度障害・強度行動障害のある人の支援と家族の悩みに対応できる相談支援の体制づくりをお願いします。また名古屋市自立支援連絡協議会作成の「強度行動障害のある方の支援に係る事例集」がどのように活用されているか教えてください。

5. 防災対策の推進・充実

- (1) なごや市民総ぐるみ防災訓練や名古屋市水防訓練において、要配慮者の防災をテーマとした訓練を実施してください。（例えば、要配慮者名簿の作成や、体育館から福祉避難スペースへの誘導、福祉避難所移送訓練等）また地域の防災訓練を実施する際、当会も障害者やその家族に訓練に参加するよう声かけしますので、地域格差がないよう行政からもはたらきかけをお願いします。
- (2) 指定避難所に福祉避難スペース2か所以上の確保と拡充を、各区に格差のないよう全区にお願いします。
- (3) 現在、名古屋市では指定福祉避難所の指定を推進していますが、協定福祉避難所が減少するのを不安に思っています。協定福祉避難所と指定福祉避難所の進捗状況を教えてください。
- (4) 要配慮者への実際の支援に役立てるため、行政や地域の方々に向けて障害特性の普及・啓発はどのように進んでいますでしょうか？
- (5) 個別避難計画の進捗状況を教えてください。それに伴う助け合いの仕組み作りはどのようになっていくか教えてください。

各区・各会

昭和区手をつなぐ育成会

バスハイク大好き

6月26日(日)に豊橋のんほいパークと蒲郡オレンジパークにメロン狩りに総勢29名で行って来ました。赤い羽根共同募金からたくさんご支援を頂いています。当初予定していた長野のさくらんぼ狩りがコロナとさくらんぼ不良のため、急遽の予定変更でした。

行く道々は土砂降りの雨でしたが動物園内ではほとんど傘いらず。百獣の王のライオンやスタイリッシュなキリン、そして象などお気に入りの動物をのんびり見て歩いたり、園内バスに乗ったり。皆童心に帰って楽しい2時間を過ごしました。昼食は駅前のホテルアソシアのランチバイキング。和洋中のたくさんのメニューから皆おなか一杯食べました。大好物のソーセージを山盛りにしたり、スイーツをおかわりしたり、時間ぎりぎりまで粘ったり、それぞれ楽しんでいました。

最後はメロン狩り。着いてすぐに1/8カットのメロンを2切食べました。甘くて美味でした。ちょっと残念だったのは大きいメロンが少なかったこと、一週間待ってもなかなか熟さなかったことでした。

コロナ禍で我慢の日々を過ごす中、思う存分に遊んだ満足の日でした。秋の赤い羽根共同募金には昭和区会員皆で協力したいと思います。

昭和区手をつなぐ育成会
伊東 尚子



「夏の体調管理」

こもとグループホーム

夏の猛暑が続く中、新型コロナウイルスに食中毒、熱中症と夏のグループホームの人たちの体調管理は大変です。今、行っている新型コロナ感染防止対策のほか、ノロウイルスによる食中毒の防止に努めなければなりません。マスクの着用アルコール消毒、手洗いの励行や生ものの取り扱いに注意をし、特に意思を伝えることの苦手な利用者の人たちには、夏の水分補給に気を付けています。

ホームに戻ったら手洗い後、まずは冷蔵庫の中の冷たい麦茶で水分補給。

体力が低下しがちな時期ですので、ホームの人達には熱中症等に注意をし、十分な休養と水分補給に努め、食べやすい栄養価の高い食事の提供に努めて行きたいと思っています。

こもとグループホーム 畑佐





本人参加のページ



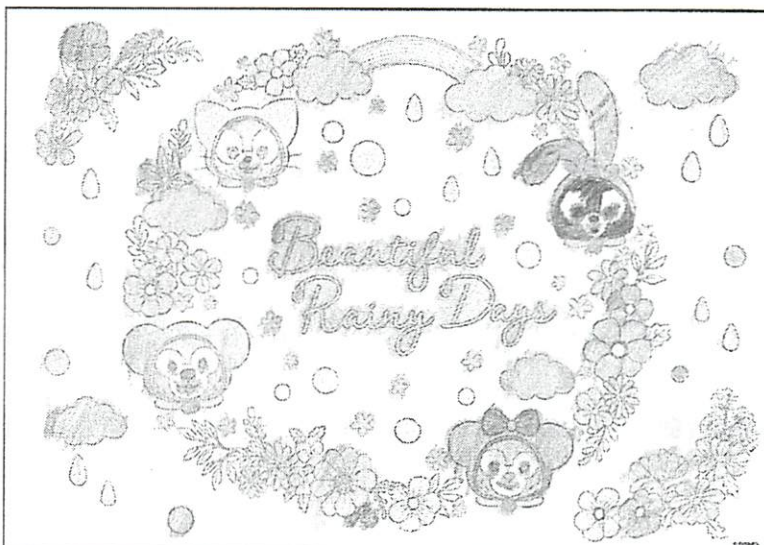
中区手をつなぐ育成会

うち お家で「ぬりえ」と「ピーターパンの絵」を描きました

さわだゆうき さくひん しょうかい ざんねん え
澤田侑希さんの作品です。カラーでご紹介できないのが残念です。「ピーターパンの絵」は、あらためて
ひょうし え よてい たの
表紙の絵としてごらんいただく予定です。お楽しみに。



ピーターパンの絵



ぬりえ

行って見て聞いて

Information

なごや動画館「まるはっちゅーぶ」をしてみよう!

いろいろな名古屋散歩、生活に関すること、イベント、料理の作り方など、役にたつ楽しい内容
なごやしこうしき けんさく
がいっぱいです。名古屋市公式ウェブサイトから「まるはっちゅーぶ」で検索してください。
ゆーちゅーぶばん み
YouTube版も見ることができます。

おうち時間でも、世界が広がると思いま
きょうみ かた
す。興味のある方はぜひごらんください。



- | | | | |
|-----|-----------|-----|------------|
| 1ch | ナゴヤの魅力 | 2ch | 生活 |
| 3ch | 健康・福祉・子育て | 4ch | 安心・安全・防災 |
| 5ch | 自然・環境 | 6ch | 発掘! 追憶のナゴヤ |
| 7ch | 区の魅力づくり | 8ch | コマーシャル広報 |

育成会お悩み相談室～ひとりで悩んでいないで相談してみませんか？～

名古屋手をつなぐ育成会の相談事業である「育成会お悩み相談室」は、子育て経験のある親や相談支援専門員などが、皆さんのお気持ちが少しでも楽になるよう、話をお聞きします。「なかなかことばが出てこないのが心配」「発達が少し遅いのかも？」「就園・就学について」「福祉サービス・制度について」「親亡き後はどうなるの？」など、お気軽にご相談ください。

※個人情報厳守します。



○名古屋手をつなぐ育成会 お悩み相談室（月～金 10:00～16:00 ※祝日・振替休日は休み）

TEL: (052) 671-6211 FAX: (052) 671-6214 (担当 濱田)

当法人はこちらも運営しています



○中川区障害者基幹相談支援センター（月～金・第2・4土 9:00～19:00 ※祝日・振替休日は休み）

障害のある人の身近な相談窓口です。

障害者（児）とその家族の地域における生活を支援し、自立と社会参加の促進を図ります。

TEL: (052) 354-4521 FAX: (052) 354-2201

例会のお知らせ		
	9月	10月
支部活動対策部	6日(火) 10:00～	4日(火) 10:00～
会長会	15日(木) 10:30～	20日(木) 10:30～
研修委員会	会員研修 8日(木) 10:00～	
広報啓発委員会	原稿締切 9月28日(水)	原稿締切 10月31日(月)
☆印は、会員さんどなたでもご参加できます。		
そだつ・はたらく部会	☆会員ティ-&トーク 26日(月)10:00～	休み
くらす・まもる部会	休み	☆13日(木) 成年後見制度について
支援プロジェクト部会	13日(火) ガイドヘルパー養成講座	随時
ふれあい教室	瑞穂区11日(日) フライングディスク 南区11日(日) フライングディスク 本部17日(土) 野外活動	東区 1日(土) 料理 名東区 2日(日) 鳴子踊り 千種区16日(日) ボウリング 西区23日(日) ウォーキング 北区23日(日) 大須観音

表紙について

「鯉(恋)に魅せられて」

白鳥公園の池に泳いでいる鯉を見て、とてもきれいだったので思わず写真を撮りました。

《 中村区 竹森 公一 》

7月*名古屋手をつなぐ育成会事業・行事

3日(日)・第69回社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会大会・令和4年度名古屋市知的障害者福祉大会 於育成会福祉会館3階ホール

*名古屋手をつなぐ育成会会議等

5日(火)・支部活動対策部 於3階ホール
・広報・啓発委員会 於第1会議室
7日(木)・事業推進会議 於第1会議室
・広報・啓発委員会 於第1会議室
11日(月)・そだつ・はたらく部会 於3階ホール
21日(木)・7月期会長会 於3階ホール
25日(月)・センター長・管理者会議 於第1会議室
・GH世話人会議 於3階ホール
28日(木)・広報・啓発委員会 於第1会議室

*各区・各会行事

3日(日)・港区育成会 七夕かざりを作ろう 於作業所きらり
12日(火)・さわらび園 子どもと共に歩む日々の中で
～体験発表(母親研修会) 於あさみどり会館
・緑区育成会 新入会員歓迎茶話会 於Cafe Clap
14日(木)・千種区育成会 障害認知について 於乗西寺
・天白区育成会 第23回地域交流会学習会
<就労について> 於天白区役所
20日(水)・千種区育成会 高齢部学習会 於善林寺
23日(土)・天白区育成会 絵画教室 於ホワイトエンジェル
26日(火)・昭和区育成会 懇親会 於木曾路八事店
27日(水)・中川区育成会 福祉制度と年金について学ぶ 於中川区役所

*他団体関係事業・行事

7日(木)・令和4年度社会福祉法人指導監査説明会(集団指導) 於鯉城ホール
竹内事務主任出席
8日(金)・令和4年度第1回名古屋市障害者施策推進協議会 於名古屋市公館
濱田副理事長出席

13日(水)・名古屋市発達障害者支援体制整備検討委員会専門部会(令和4年度第1回)

於名古屋市役所
濱田副理事長出席

14日(木)・令和4年度第1回高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画部会 於名古屋市公館

宮原理事出席

26日(火)・令和4年度「移動等円滑化評価会議 中部分科会」 於オンライン(Teams)開催

古川常務理事出席

28日(木)・令和4年度第1回名古屋市障害者差別解消支援会議 於名古屋市公館

濱田副理事長、梶昌弘さん出席

訃報

サポートセンターbeing 吹上・千種区会員
岡田 弘 様 享年88歳
令和4年7月1日 ご逝去

亡き方のご冥福を
心よりお祈り申し上げます

正会員・賛助会員を募集しています

入会者には毎月会報をご送付します。

【正会員】

1. 本人・保護者会員＝知的障害のある本人、保護者で本法人の趣旨に賛同し本部会費(月額500円)と支部(各区・本法人外施設)会費を納入した方。
2. 施設利用者会員＝本法人施設利用の保護者又は保護者のいない本人で本法人の趣旨に賛同し、施設利用者本部会費と支部(区支部と本法人運営施設支部)の会費を納入した方。
3. 役員・職員会員＝本法人役員・職員で本部会費(月額500円)を納入した方。
4. 地域賛同者＝本法人の趣旨に賛同し本部会費(月額500円)を納入した方。

【賛助会員】本法人の趣旨に賛同し、財政援助(年額3,000円以上)をされた方。

【特別賛助会員】本法人の趣旨に賛同し、財政援助(年額1口5,000円)を2口以上された方。

振込先:郵便局 口座番号:00850-5-53143

加入者名:社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会

—お問い合わせ先— TEL052-671-6211

社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会 事務局



災害に備え、命を守り、暮らし続けるために

なごや ハザードマップ 防災ガイドブック

日本語
保存版



ハザードマップが 大きく変わりました！

近年の激甚化・頻発化する災害に備え、命を守るために「なごやハザードマップ防災ガイドブック」を作成しました。

想定し得る最大規模の風水害に加え、地震、津波など全ての災害のハザードマップと、防災情報や日頃からの備えなどをまとめた防災ガイドブックで構成されています。

災害リスクを確認し、命を守る避難行動がとれるよう、家族や友人などと話し合ってください。

(問合せ先)名古屋市防災危機管理局
想定最大規模災害対策推進室
電話 052-972-4252

(ウエルネット名古屋より転載しました。)

「なごやハザードマップ防災ガイドブック」の スケジュール

- ・令和4年6月
「風水害(洪水、内水氾濫、高潮)ハザードマップ」の運用開始。
- ・令和4年9月
「地震、津波、ため池ハザードマップ」の運用開始。
- ・令和5年3月
「なごやハザードマップ防災ガイドブック」の全戸配布。

(名古屋市公式ウェブサイト)

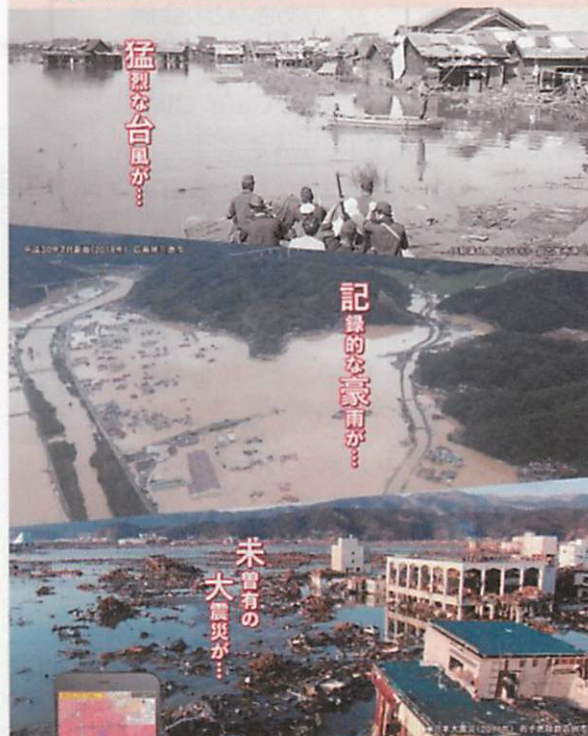
トップページ > 暮らしの情報

> 防災・危機管理 > 災害に備える

> なごやハザードマップ防災ガイドブック

※「なごやハザードマップ防災ガイドブック」等を印刷することができます。

かつて経験したことのない 風水害・地震が
明日来るかもしれない



自分や大切な人を想い
災害への「備え」
できてますか？



ハザードマップが変わりました！
～想定し得る最大規模～



災害への備えは日ごと
スマートフォン、タブレット

近年、全国各地でかつて経験したことのない、記録的な大雨による被害が発生しています。平成27年の水防法改正に伴い、発生頻度は低いものの、過去の災害規模を上回る「想定し得る最大規模」の新しいハザードマップを本市において作成しました。

洪水、内水氾濫、高潮等の各種ハザードマップを活用し、適切な避難行動に繋がります。



名古屋市
防災危機管理局